

鹿屋市助産施設入所規則の一部を改正する規則

鹿屋市助産施設入所規則（平成24年鹿屋市規則第10号）の一部を次のように改正する。

別記第1号様式を次のように改める。

別記

第1号様式（第2条関係）

助産施設入所申込書

年 月 日

鹿屋市福祉事務所長 様

申請者 住所  
氏名

個人番号									

助産施設に入所したいので児童福祉法第22条第2項の規定により次のとおり申し込みます。

入所を希望する助産施設の名称	(第一希望) ----- (第二希望)
出産予定日	年 月 日
助産の実施を希望する理由	

○妊産婦の世帯の状況

区分	(フリガナ)氏名	妊産婦との続柄	生年月日	職業	課税の有無		備考
					本年度分市町村税		
妊産婦の世帯員	( )				有	無	
	( )				有	無	
	( )				有	無	
	( )				有	無	
	( )				有	無	
生活保護の状況		適用なし 適用あり ( 年 月 日保護開始)					
社会保険の加入状況 (国民健康保険含む。)		加入の有無	有・無	保険の種類	出産一時金等の額		円
		被保険者の記号		番号	被保険者名		

- 注1 助産の実施を希望する理由欄は、入院助産を受けることが保健上必要であることについて、その具体的な理由を記入すること。
- 2 妊産婦の世帯員欄は、妊産婦本人、妊産婦の配偶者及び妊産婦と同居し、かつ、生計を同じくする者の全員について記入すること。
- 3 課税の有無欄は、該当するものを○で囲むこと。
- 4 備考欄は、健康状況等助産の実施につき参考となるべき事項を記入すること。
- 5 加入の有無欄は、該当するものを○で囲むこと。
- 6 負担金の額の決定のために必要な事項に関する書類（課税証明書等）を添付すること。

## 附 則

- 1 この規則は、令和5年4月1日から施行する。
- 2 この規則の施行の際、現に存する様式は、当分の間、必要な修正をしてこれを使用することができる。